

# 総合的な学習の時間(生活科を含む)の指導計画

児童の実態  
地域社会の実態  
教師の願い  
保護者の願い  
地域の方の願い

地域の方との連携  
・ふるさとの豊かな「ひと」「もの」「こと」を学習素材として活用  
・家庭や地域の講師の授業への参加  
・人材バンクの作成と活用  
・保育園や中学校との連携  
・子供会や青少年健全育成協議会との連携  
・家庭地域への発信(PTA新聞『おとがわ』ホームページ等)

ふるさとESDとは  
とよとみの豊かな「ひと」「こと」「もの」を掘り起こし、子供たちの学びのつながりを大切に作成したESDカレンダーに基づく

思考ツールとは  
集めた情報を分類したり、比較したり、関連づけたりしながら、自分なりの考えを深めていくための視覚的な手助けとなるもの

身に付けたい「3つの力」と「3つの思草」  
①比べて考える力  
②つなげて考える力  
③関わり、伝える力  
④思いを受け止め、協力する思草  
⑤ふるさとを大切に  
する思草  
⑥自ら動き出す思草

とよとみのESDの基盤  
Edo — 江戸  
Sigusa — しぐさ  
Daiji — 大事  
江戸しぐさに基づく、とよとみしぐさに取り組むことで子どもたちの心を育てる

本校の教育目標  
校訓 「明るく・強く・正しく」  
校訓「明るく・強く・正しく」を心の支えとし、自ら学び続け、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子供、たくましく生き抜く力を身に付けた子供を育成する。

日本国憲法  
教育基本法  
学校教育法  
教育関係諸法規  
学習指導要領

めざす子ども像  
①ふるさとの「ひと」「もの」「こと」のよさを知り、大切にすることを心をもつ子  
②ふるさとのよさだけでなく、解決しなければならない問題について見つめ、自分たちなりに、その問題の解決に向けて考え、行動していきける子  
③ふるさとの未来について考えを深め、将来に向けて貢献していきたいという心をもつ子

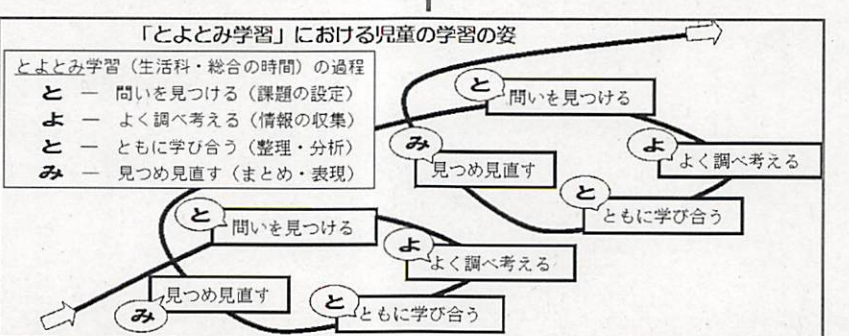
教科等との関連  
国語  
国語を正確に理解し、適切に表現する能力  
社会  
情報収集・選択・活用能力公民的資質の基礎  
算数  
自分なりのやり方で論理的に解決する力  
理科  
科学的思考力、自然を大切に思う気持ち  
生活  
自然や社会と関わり、自分の生活についての気づき

総合的な学習(生活科を含む)の内容・重点目標・対策の概要  
～内容～  
子供たちが各教科等の学習で得た個々の知識を結びつけ、総合的に働かせることができるようになることを目指す。また、情報・環境・福祉・防災・国際理解等の学習活動にも取り組んでいく。  
～重点目標～  
自ら課題を見つけ、解決していく力を身につけ、子供たちの夢や主体的な学びを育てる。ふるさとを支える子供、ふるさとに愛着をもった子供を育成する。  
～対策の概要～  
生活科を含めた6年間を通して、それぞれの学年に応じて、ふるさとの「ひと」「もの」「こと」に関する学習を展開する。多面的に「ひと」「もの」「こと」にふれあい、ふるさとへの思いを高めていく。また、子供たちが学び方を学ぶということを大切に単元を構想し、子供たちの願いや主体的な学びを育てる。

学年	生活科・総合的な学習の時間のテーマ
ふるさとにはたらきかける	6年 「集え額田に！額田アピール大作戦」 5年 米作りを通して、ふるさとの食の未来を考えよう
ふるさとにまなぶ	4年 水のつながり いのちのつながり 3年 いのちをはぐくみ いのちをつなぐ
ふるさとにしたいむ	2年 町探検や牧鹿会の人との出会いの中でふるさとや自分のよさを考えよう 1年 だいすきとよとみ！ふるさとの未来へ、わたしたちの提言

音楽  
音楽のよさや美しさを味わう感性・情操  
図工  
造形的創造活動の能力、美的情操  
家庭  
日常生活に必要な知識と技能、家族の一員としての自覚  
保健体育  
健康安全に留意し、強い意思と体を作ろうとする態度  
道徳  
礼儀と思いやりのある態度、生命を大切に  
する気持ち  
外国語活動  
コミュニケーション能力の育成、言語・文化の理解  
特別活動  
心身の調和と個性の伸長、自主性と豊かな社会性  
行事  
集団への所属意識や連帯感、支え合い高め合おうとする態度

手だて  
①ふるさとESDの視点に立った「とよとみ学習」を展開  
②思考ツールの活用と協同的な学びの展開



- ふるさとの ひと
- 昔遊び、畑の先生 牧鹿会
  - 三河のエジソン 加藤源重氏
  - 片岡牧場 片岡建二氏
  - 三浦園芸 三浦基彰氏
  - 田んぼの先生 三浦紹夫氏
  - ドーム菊づくり 榊原昭義氏
  - くらがりサド フェス実行委員長 岩月二郎氏
  - 炭焼きの先生 岡本大三氏
  - 寺前川の先生 角野恒富氏
  - ホテル保存会会長 片岡喜幸氏

- ふるさとの もの
- 新鮮な野菜を育む畑
  - 勇気と希望をもたらす自助具
  - おいしい牛乳を搾り出す牛
  - 世界に誇る観葉植物
  - ミネアサヒを育てる田んぼ
  - みごとな花を咲かせる菊
  - 額田のよさを広めるイベント
  - 炭焼き小屋「ごんべえ窯」
  - ホテルの飛び交う清流
  - 豊かな水を生み出す山

- ふるさとの こと
- 安心安全新鮮な野菜づくり
  - 願いに応える自助具づくり
  - 命の大切さを伝える酪農
  - 環境と調和した園芸
  - 文化と伝統を守る米づくり
  - いのちのリレー 菊づくり
  - 山の暮らしを伝える炭焼き
  - 額田の情報を発信する取組
  - ホテルや川を守る取組
  - 山歩きコースを整備し、山の手入れを促進する活動

「ひと」が「もの」に働きかけ、そして「こと」が産まれる

- とよとみしぐさ(思草)  
①ふるさとしぐさ  
②あいさつしぐさ  
③はきものしぐさ  
④手元美人しぐさ  
⑤おそうじしぐさ  
⑥もったい大事しぐさ  
⑦歌声しぐさ  
⑧話し合いしぐさ